

社協

あいしゅう



愛荘町消防団のみなさん

わたしたちの暮らしを守ってくれている消防団のみなさんから、消火器の使い方を教えてもらい、消防車を見せていただきました。いつもありがとうございます♡

令和6年1月1日、能登半島を震源とする大地震災害が発生しました。地震による地盤の隆起に伴い、道路や上下水道などの生活に直結する公共インフラが大きなダメージを受け、被災地へ支援に入ることも困難な状況が続きました。被災直後は消防や医療などの緊急の支援が最優先となるため、被災地から離れて暮らすわたしたちのできることが少なく感じるかもしれません。

一日も早い復旧・復興を願って、被災地を応援しませんか？

地震発生以降、愛荘町共同募金委員会には多くの方々から温かい気持ちのこもった災害義援金が寄せられました。秦荘西小学校では有志の生徒さんが旗振り役となって、小学校全体で募金運動を実施され、保護者や学校関係者の方々も協力し、集めてくださいました。

秦荘西小学校も含め愛荘町全域から、令和6年3月末時点で、合計 **260,709円** の義援金が寄せられています。

お寄せいただいた義援金は滋賀県共同募金会を通じて、**全額を被災地へお送りし、被災された方々のもとに届けられます。** 私たちはいつ災害の当事者になっても不思議ではありません。災害時の“おたがいさま”の助け合い活動として、災害義援金にぜひともご協力ください!!! (災害義援金に関するお問い合わせは、愛荘町共同募金委員会までお願いします。)



被災された方々の
くらしが一日も早く
良くなりますように...

秦荘西小学校の有志の児童の皆さん



被災された地域へ
災害義援金を届けよう!

災害支援のために
いま私たちが
できること
愛荘町社協が応援



愛荘町社会福祉協議会では、**災害時に活躍**いただける**ボランティアさん**のサポートも行っています。現在、愛荘町内では、災害支援ボランティアとして**28名の個人と1つの団体**に登録をいただいています。登録いただくと、『**ボランティア活動先となる被災地の情報提供**』や『**ボランティア活動保険料の負担**』をさせていただきます。

令和6年能登半島地震災害では、被災地への道路が大きなダメージを受け、ボランティアの支援を受け入れられない状況が長く続いていましたが、発災から数か月が過ぎ、少しずつ解消されてきました。4月からは滋賀県災害ボランティアセンターによる**ボランティアバスの運行**も開始されます。被災地でのボランティア活動を希望される方は、ぜひ愛荘町社会福祉協議会へご連絡ください!!! ボランティアバスの運行情報も随時発信させていただきます!!!

災害支援ボランティアの受け入れが可能となり、愛荘町社会福祉協議会の**職員も被災地での活動に参加して、被災地の厳しい状況を目の当たりに**してきました。



七尾市災害ボランティアは被災者からの「**自宅望**に対し、『**ごみ処理ボランティア**の人手不足』などの様々な課題では大切にしていた家。そうした被災者のをしたいという個人・る姿を目の当たりに割の重要性を認識しま

また、令和6年能登半島地震災害(DWAT)の一員として職員を派遣しました。



**被災地の教訓を学んで
地域防災に活かそう！**



地域の防災力アップ研修会

します！

**被災地に行って
ボランティア活動しよう！**

ティアセンターの運営支援に参加しました。七尾市での災害ごみを少しでも早く撤去して欲しい』という要の仕分けに時間がかかる』、『大型車両を運転できるボ足』、『ボランティアが使う防汚手袋や防塵マスクの不が起きていました。災害ごみといっても、その人にとつ財が使えなくなり、廃棄せざるを得ない品物もありま気持ちに寄り添いながら、地元や全国から被災地支援団体との協議・調整役を七尾市社協が一手に担っていし、改めて災害ボランティアセンターに求められる役した。(被災地支援に参加した職員より)

登半島地震に係る滋賀県災害派遣福祉チーム（しがて、金沢市石川総合スポーツセンター1.5次避難所へ

日本は世界で最も災害の多い国とされています。そんな日本は世界の災害大国として、災害時の助け合い活動や、復旧・復興のノウハウを数多く蓄積してきました。

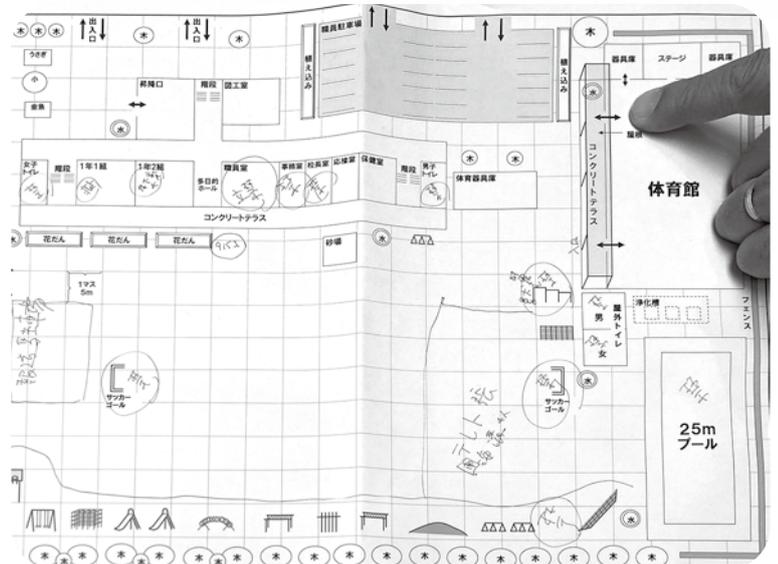
今を生きる私たちは、数々の犠牲の上に先人達が残してくれた知識や技術を身に付け、より良い暮らしのために活かしたいものです。

愛荘町社会福祉協議会では“誰ひとり取り残さない地域”の実現を目指し、地域の防災活動の向上を応援しています。令和5年度には『地域の防災力アップ研修会』を開催し、愛荘町内の自治会や自主防災組織関係者など61名の方々に参加いただき、『愛荘町が被災したらどんなことが起こるのか』、『自主防災組織はどのような動きが求められるのか』、『平常時はどのような活動や訓練を重ねておくと良いか』などについて一緒に学びました。

研修会では、HUG（避難所運営ゲーム）というツールを活用し、手や頭を動かしながら避難所運営のシミュレーションを行いました。このゲームでは、参加者が避難所運営の当事者となり、地震災害直後に寄せられる被災者の数々のニーズに対応していきます。大災害が起こると、避難所運営は必ずしも行政の力で完結できるものとは限りません。能登半島地震においても、被災した住民自身が避難所を運営しなければならない状況が現実起こっています。

このゲームを通して避難所運営の手順だけでなく、高齢者や障がい者などの支援が必要な方々へ配慮する視点も学べます。

地域の自主防災組織の活動ももちろん大切ですが、災害が起こる前の平常時から、身近な顔の見えるご近所さん同士の“助け合い”や“声の掛け合い”こそ、災害時には大きな力となることに気付かせてもらえる研修会となりました。



「みんながつながり みんなでつながる 福祉活動を進める」ことをめざして 令和6年度の取り組みポイント

- ①災害時における役割やサービス事業の業務継続をふまえた「事業活動継続計画(BCP)」の策定
- ②第3次愛荘町地域福祉活動計画中間期の取組評価とこれからの地域福祉活動の取組を検討
- ③コロナ特例貸付者への償還対応と生活困窮世帯への生活再建にむけて伴走型相談支援の強化
- ④あなたの1日プロデュース事業の終了後の継続性のある取組にむけての検討と協議

「みんながつながり」を推進する取り組み

- ・ SNSを活用した取組を拡げていくために、「LINE」の試行的運用を始めます。
- ・ 民生委員・児童委員などの地域福祉関係者と綿密な連携を図り、地域生活課題に対応します。
- ・ 地域生活課題をみんなで対応できる「包括的な支援体制」の仕組みづくりを進めます。



住民、福祉の専門職と話し合う場



民生委員活動のご苦労をお聴きしています



外出したい思いをお手伝いする地域の取り組みを応援しています

「みんなでつながる福祉活動」を推進する取り組み

- ・ 居場所づくりの課題に対応する「いばしょ塾」を試行的に実施するとともに、居場所づくりに役立つ冊子をつくります。
- ・ 地域生活課題を抱える方々のSOSを地域福祉関係者とともに検討する場を引き続きつくります。
- ・ 新しい福祉教育メニューを当事者や支援者とともに作成します。
- ・ 福祉防災の地域づくりにむけた福祉防災の学習と訓練実施の推進を図ります。



地域のサロンのよさ楽しさをお伝えします



目に見えない障がい(発達障がい等)について疑似体験できるプログラムをつくっています



福祉の視点で地域防災についてお伝えしています

くらしの困りごとに対応する取り組み

- ・ あらゆる世代のくらしの困りごとに対応するため、子育て支援「わんぱくひろば」、高齢者や障がいのある方が地域で生活できるよう地域福祉権利擁護事業を実施します。
- ・ 生活困窮に対して自立相談や生活福祉資金貸付・コロナ特例貸付の償還対応などの相談を伴走的な支援に努めます。
- ・ あらゆる心配ごとに対応する相談所を民生委員・児童委員の協力のもと開設します。

みんなの地域福祉活動を応援する取り組み

- ・ 地域福祉を推進する事務局として、地域福祉やボランティア活動を担当する職員を配置して、福祉課題の解消にむけた事業を実施し、情報提供・活動紹介や助成金の交付、連絡調整など住民主体の福祉活動を応援します。
- ・ 第3次地域福祉活動計画が中間期にあたることから、これまでの取り組みを評価し、様々な福祉活動の企画やコーディネートをします。

住み慣れた地域で暮らし続けたい 想いに対応する取り組み

- ・ 住み慣れた地域で暮らし続けたい想いを支えるため、要介護認定の方に訪問介護や通所介護サービスを、介護予防対象の方には訪問サービスや通所サービスを提供します。
- ・ 高齢者を対象とする体操教室、居場所や外出支援を提供する「あなたの1日プロデュース事業」が最終年となるため、継続性のある取組を検討します。



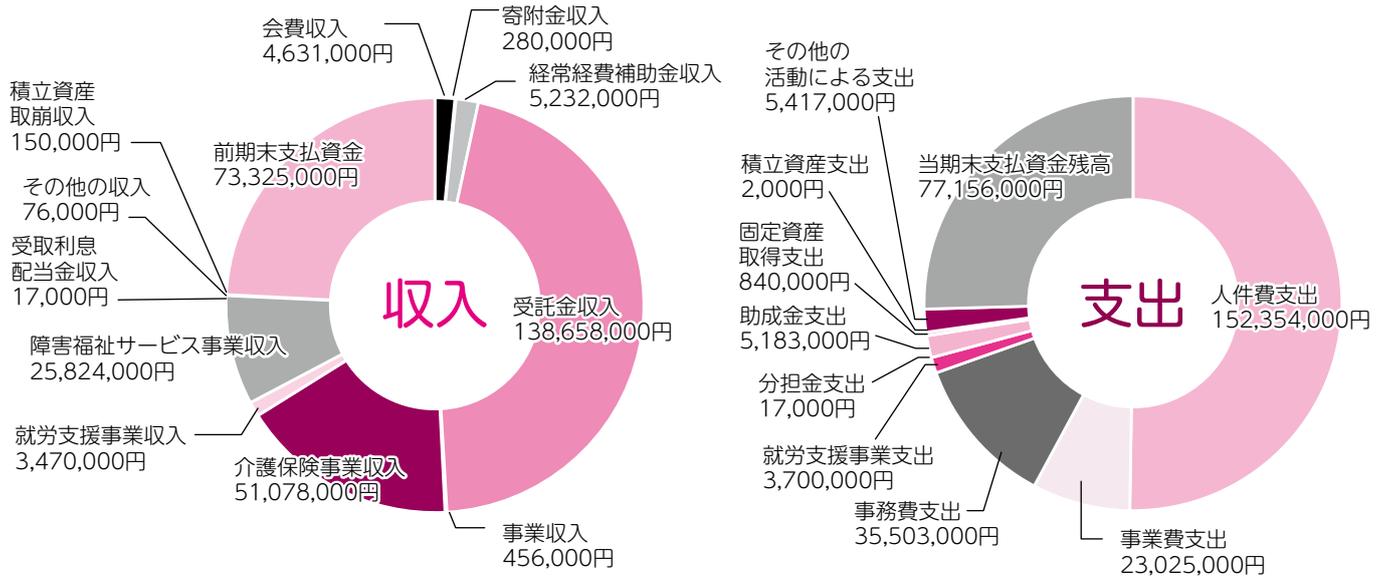
カラダの健康づくり[もりもり教室]



ココロの健康づくり[ひだまり]

- ・ 障がいのある方を対象にした居宅介護と就労継続支援のサービスを提供します。

令和6年度 収支予算総額 303,197,000円



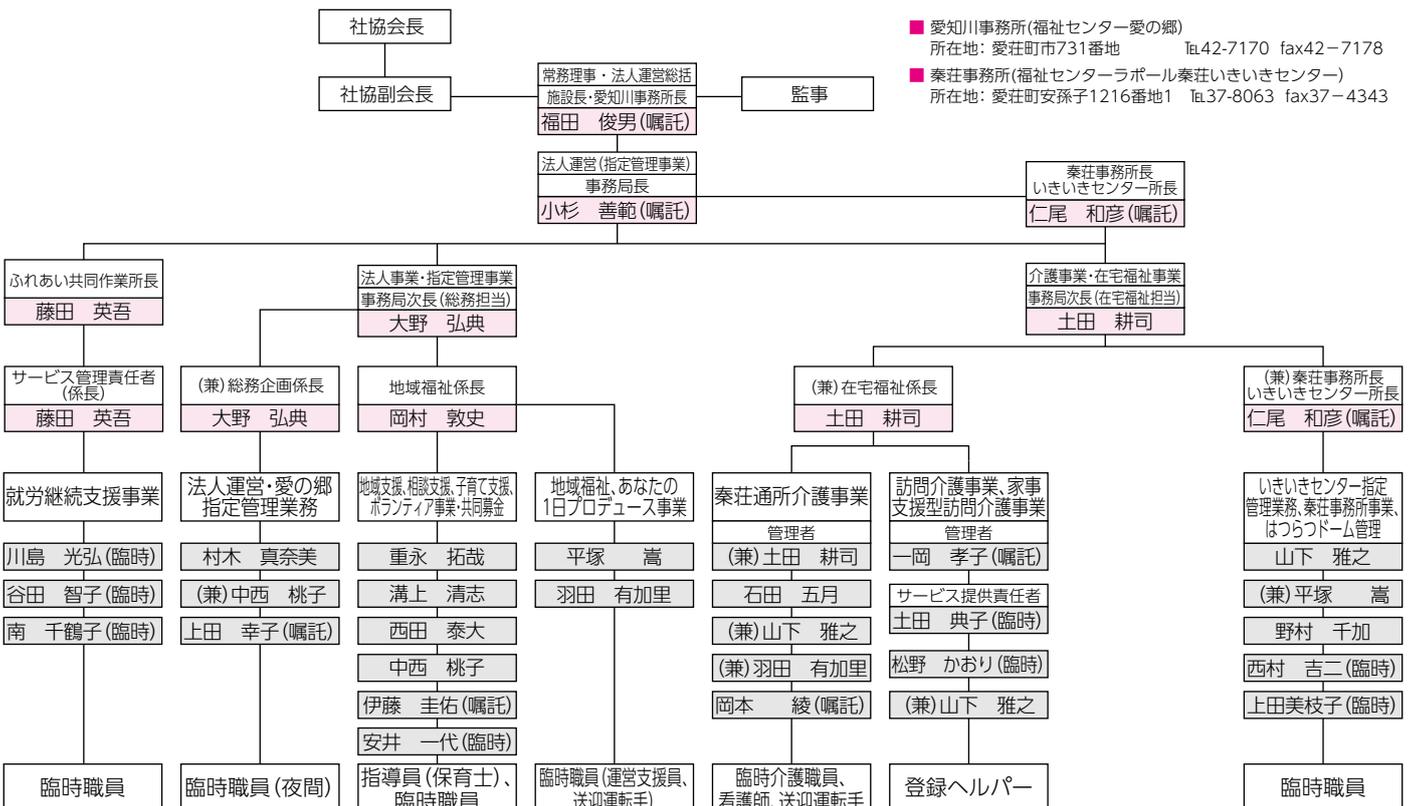
令和6年度予算の概要

令和6年度は、事業活動収入では介護保険事業・障害福祉サービスの報酬、補助金が前年度より減収で見込みましたが、生活福祉資金特例貸付フォローアップ支援事務費や福祉センター指定管理委託料の増加により増収で見込みました。

支出においては、電気やガス使用量が増えることによる水道光熱費や委託事業の増加に伴い、消費税納付額が増える見込みなどから、事務費が増加します。さらには、電算機器3台の更新により固定資産を取得します。さらには、就労継続支援事業で提供する利用者工賃の維持を確保するため、工賃変動積立金の一部を取崩す予定をしています。

居宅介護支援事業の終了などにより、当期末資金収支差額が改善する見込みとなりますが、介護報酬の改定や人材不足の慢性化、生活困窮者の相談対応の増加傾向など事業運営にあたっては、財源の確保と事務の効率化を引き続き図り、財務規律の強化に努めます。

令和6年度 愛荘町社会福祉協議会 事務局組織図



社協からのお知らせ

＼令和6年度社協会費にご協力をお願いいたします！／

皆さまからご協力いただきます社協会費は、見守り活動やふれあいサロンなどの地域福祉活動やボランティア活動を推進する活動費として活用させていただいております。

7月初旬に区長・総代様をはじめ、自治会のみなさまのご協力により納付のお願いをさせていただきます。

町民のみなさまにおかれましても、安心して暮らすことのできる「愛荘町」になるために、ご協力をお願いいたします。

一般会費	1世帯	1,000円
特別会費	1法人・企業	4,000円
賛助会費	1口	3,000円

＼たのしい あつまり いばしょ塾に参加しませんか？／

4月25日(木)に、いきいきセンターで開催しました。

地域行事の中で役に立つ情報交換や、すぐにできるレクリエーションを行いました！



今回は
ボランティアカフェと
同時開催します♪

次回のいばしょ塾
6/28(金)
愛の郷で行います！
ご参加お待ちしております！

＼生活福祉資金 コロナウイルス感染症特例貸付の償還に関するお知らせ／

新型コロナウイルス感染症の影響により失業や収入の減少があった世帯に対し、2022年9月末まで新型コロナウイルス特例貸付を行い、昨年からの償還が開始されています。しかしコロナ特例貸付を借りられた世帯の中で病気や失業で生活困窮状態になっている世帯に対し滋賀県社会福祉協議会は償還猶予期間(1年間)を設けて対応しています。償還猶予後も生活にお困りの世帯は愛荘町社協で生活状況の聞き取りをさせていただいております。

滋賀県社会福祉協議会では生活再建の目途が立たない借受者で償還猶予を受けている世帯に、償還猶予の延長や償還免除の相談に応じています。新型コロナウイルス特例貸付の償還についてお悩みの方は、お気軽に愛知川事務所(42-7170)までお問い合わせください。



＼地域で生活していくうえでの相談窓口を開設しております!!／

●心配ごと相談所 ～町民のみなさまの生活に関する相談窓口はこちら～

(開設場所・日時) ※5月20日～7月20日の期間実施予定分 いずれも水曜日です。

町立福祉センター愛の郷 … 6/5・6/19・7/3・7/17<13:30~15:30>

ラポール秦荘いきいきセンター … 5/22・6/12・6/26・7/10・7/24<13:30~15:30>



●行政相談所

(開設場所・日時)

町立福祉センター愛の郷

6/20(木)13:30~15:30

●福祉相談 (随時)

この相談所は、町民みなさまの福祉に関する相談の窓口として、随時、社協の各事務所で開設しています。

●人権相談所

(開設場所・日時)

町立福祉センター愛の郷

5/22・6/26(水)13:30~15:30

来所が難しいという方は、電話でもお聞きしております。秘密は固く守ります。お気軽にご相談ください。

愛の郷…42-5843 (直通)

いきいきセンター…37-8063

＼居場所(外出)事業ひだまりより／

65歳以上の方の集える場所として開催しています♪

日時：毎週月・水・

金(祝日除く)13:00~15:00

場所：月・水/いきいきセンター

金/福祉センター愛の郷



＼わんぱくひろばより／

就学前親子の集える場所として開催しています♪

日時：毎週月・水・

木曜日(祝日を除く)

9:00~12:00、13:00~15:00

場所：福祉センター愛の郷



＼ボランティアカフェの予定／

ボランティアに関わるみなさんが集える場所として、開催しています♪

日時：6/28(金)

13:30~15:30

場所：福祉センター愛の郷



地域ぐるみの
見守りに

協賛品を募集しております

いきいき見守り訪問事業は、
みなさまのあたたかいお気持ちで
成り立っています♡

本会では、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯等の自宅に、毎月2回、地域の見守り協力員の方々がプレゼントやお惣菜をお届けして、見守りや声かけをする「いきいき見守り訪問事業」を行っております。

見守り協力員のみなさまが持参する協賛品を引き続き募集しております!! また、協賛品の作成や、ラッピングをしていただける方も募集しております。ご協力いただける方は、社会福祉協議会(愛知川事務所)までご連絡をお待ちしております!!!

見守り訪問で
出会った時の様子等
サポート会議で
情報共有と振り返り



沖サポ会議の様子



見守り登録者の
様子等の情報共有



心のもった
プレゼントを持って、
見守り協力員(中央)が
見守り登録者(右)を
訪問します



社協や行政も一緒に
共有します

調理ボランティアグループ
によるお惣菜づくり



町内の企業様等から
いただきました協賛品や、
お惣菜などを見守り登録者に
プレゼントしています



大配ボランティアさんに
プレゼントお届け

地域のボランティアさんと
学生さんと一緒にプレゼント作成

地域ぐるみのおつきあい いきいき見守り 訪問事業



大配ボランティア(左)から
見守り協力員(右)に
プレゼントをお届けします

ありがとう
ございました

町民の方から、あたたかいお気持ちをいただきました

「社会のために少しでも役立つことをしたい」という町民のみなさまからのあたたかい善意の気持ちで寄せられた金銭や物品は、町内の福祉施設や生活困窮世帯など必要とされる方へ活用させていただきます。

匿名… 100,000円 匿名… 2,000円 匿名… 2,345円
愛知川小学校環境委員会のみなさん…お花とお手紙

(令和6年2月1日~令和6年3月31日受付分)



いきいきセンターロビー展示のコーナーより



3月16日から4月19日まで「工房 SHIN」さんによる竹細工灯籠の展示を行いました。毎年春を前にしたこの時期、多くの灯籠による幻想的な展示を行ってききましたが、今年は京都から見に来られた方もおられました。今年度は、福祉施設の利用者さんや、養護学校の生徒さんの作品展示の機会も増やしたいと考えています。ぜひ一度、いきいきセンターまでお越しください。展示内容はホームページ新着情報に掲載しますので、ご覧ください!!



滋賀県レイカディア大学第46期学生募集します

滋賀県社会福祉協議会では、高齢者が地域の担い手として活躍できるよう支援するため、滋賀県レイカディア大学を開設されています。今回、今秋入学の第46期生を募集されます。

応募期間(入学願書受付期間) … 令和6年6月3日(月)から7月31日(水)まで

修業年限 … 2年間(令和6年10月から令和8年9月)

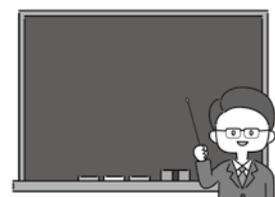
授業料 … 前期25,000円、後期25,000円(年額50,000円)

入学対象 … 今年10月1日現在において60歳以上の県内居住の方

応募・問い合わせ先 社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会

●滋賀県レイカディア大学 草津キャンパス: ☎525-0072 草津市笠山7-8-138 ☎: 077-567-3901

●滋賀県レイカディア大学 彦根キャンパス: ☎522-0074 彦根市大東町2-28 ☎: 0749-21-6333



ボランティアカフェ

～地域で活動している方々と交流しましょう～を実施しました♪

にこにこ😊ボランティアプロジェクトの企画で、3月16日（土）と3月20日（水）の2日間にわたり、体験型のボランティアカフェを実施しました！！地域で活動されている方々に講師に来ていただきました😊

Day1.身体を動かして元気に“にこにこ”になりましょう😊

“にこにこ”健康に😊運動教室 ブース
講師：合同会社laughter Base様



～地域のみなさんへメッセージ😊～

本日はけん玉を通して、たくさんの方の笑顔を見ることが出来て幸せでした!!
僕にとってけん玉とは、誰かと繋がるため、また笑顔にするための道具だと思っています!本日もとても素敵な時間を過ごすことができました。ありがとうございます!またどこかで皆さまにお会いできる日を楽しみにしております!!



～地域のみなさんへメッセージ😊～

人生100年時代と言われるようになり、健康観も大きく変わりました。
でも世の中がどう変わっても変わらずみんなに平等なことは、1つずつ歳を重ねる、行き先は未来ということです。未来に元気に歳をとりにいけるように、日頃から健康維持のための予防が大切です。1日の中で15分運動する、用事をつくる、食べる、寝るを意識して過ごしていただき、愛荘町=健康になれるまちになればいいなと思っています。



けん玉レクリエーション ブース
講師：俺とけん玉。黄瀬 尚大様



Day2.ものづくり・癒しの力で“にこにこ”になりましょう😊

ものづくりワークショップ ブース
講師：Opull 高田 優様

～地域のみなさんへメッセージ😊～

作業療法士として、年代・障がいの有無に関係なく、ものづくりを楽しめるワークショップをしています。
愛荘町の皆さんとも、これから一緒にできる機会を増やしていきたいと思っています!



指編みリースを作りました♪



ハンドマッサージ体験
講師：メディカルアロマリンパケア akira 八尾 ひとみ様

～地域のみなさんへメッセージ😊～

この度は素敵な機会をありがとうございます。メディカルアロマとご自身のセルフケアをお伝えすることが、私自身の夢だったので、それが叶ったことを嬉しく思います。
またこういった機会があれば、みなさんとお会いできることを楽しみにしています!

～たくさんの方々の「にこにこ」の笑顔が見られた2日間になりました😊～

社会福祉法人 愛荘町社会福祉協議会 ホームページ: <http://aisho-shakyo.or.jp>

愛知川事務所 愛荘町市731番地

☎0749(42)7170 FAX 0749(42)7178

メールアドレス: ainosato@ex.bw.dream.jp

秦荘事務所 愛荘町安孫子1216番地1

☎0749(37)8063 FAX 0749(37)4343

メールアドレス: ikiiki-c@office.eonet.ne.jp

ふれあい共同作業所 愛荘町愛知川1749番地1

☎・FAX 0749(42)2264

メールアドレス: ai.fureai@bz03.plala.or.jp

